

市提案協働事業 審査結果

事業名	審査項目						合計
	1	2（A）	2（B）	3	4（A）	4（B）	
	効果・成果	役割分担	相乗効果	先駆性 専門性 柔軟性等	適正な予算	実現性	
1：落書きのないまちづくり事業（キープ鎌倉クリーン推進会議 KKC）	4.6	3.6	4.3	3.5	4.0	4.4	24.4
2：子ども会館運営事業（NPO法人輝き・遊っ子楽っ子）	4.1	4.0	4.4	4.0	3.5	4.0	24.0

※

☆審査の結果、1・2ともに事業実施に向けた担当課との協議に進むこととなりました。

《鎌倉市協働事業推進協議会からの講評》

1	協働事業を契機に、市の情報のネットワークや発信機能を活用して、他の市民をも巻き込んで、地域のすみずみまで「落書きのないまちづくり」が広がるよう、協議をお願いします。
2	人員の確保に努めて安全な運営体制作りをお願いします。この事業は初めてのケースであり、より豊かな子どもを育むためにもモデルケースとなるので協議を進めてがんばってください。

市民活動団体提案協働事業 審査結果

事業名	審査項目								合計
	1 (A)	1 (B)	2	3 (A)	3 (B)	4	5 (A)	5 (B)	
	公益性	課題の解決	効果・成果	役割分担	相乗効果	先駆性 専門性 柔軟性等	適正な予算	実現性	
1:失語症等成人中途言語障害者への地域コミュニケーション支援事業 (湘南失語症者を支援する会)	4.1	3.5	3.8	3.6	3.8	4.0	3.4	3.8	29.9
2:子育て親子講座(鎌倉友の会)	2.6	2.0	2.5	2.5	2.3	2.3	2.9	2.9	19.9
3:認知症患者と家族を支援する、地域を基盤とした医療・介護・福祉関係者との相互連携を図るためのIT活用事業(かまくらりんどうの会)	3.0	2.3	2.4	2.3	2.5	2.5	2.0	2.3	19.1

※

※

※

☆審査の結果、1:(湘南失語症者を支援する会)が事業実施に向けた担当課との協議に進むこととなりました。

《鎌倉市協働事業推進協議会からの講評》

1	成人の失語症に対する公的なサービスがまだまだ手薄な中で、団体から提案されたことで、協働事業に大変合った事業といえます。障害者本人にとって同じ訓練士から訓練を受けるということが大事で、そのような安定したものとしていくためにも、市が支援していくことも必要と考えます。今回の提案は大変幅広いものでしたが実力に応じた事業になるように担当課と十分にコミュニケーションを図りながら協議を進めていってください。
2	今まで、友の会は長い歴史もあり、友の家を使って充実した講習会を実施しておられます。今回の提案では、従来の講習会の内容・回数を充実しようとするもので、協働することで相乗効果が上がるか、疑問があります。広報などの充実に関し市は名義後援などお手伝いできると思います。また、本年きらきらサロンの受託もされているので、今後、充実を図っていく方法も考えられます。
3	今回の提案は、実証実験の実現性や実験後の状況が予測できないと感じられました（例えば、パソコンを買って、その後どうするのかなど）。協働事業として公費を投入する事業にはなじまないと感じられました。今後は課題の整理をしていただき、各種団体の助成金を利用するなどの道も検討してみてください。